2. 中課題 2: 畜産農場で使用されている飲用水の原水中の有機物等の含有状況に応じた 原水の消毒方法、農場環境の洗浄・消毒方法の確立

(1) 成果の概要

工程表

農場の実態調査の結果を基に、より効果的な消毒方法(消毒剤の適性濃度や添加方法)の検討を実験室レベルで行う。農場で使用している消毒方法(設備等)の聞き取り調査の結果を参考に、畜産現場で取り組みやすくかつ効果的な消毒法を立案する(小課題1関連)。(平成26、27年度)

 \downarrow

進捗状況・成果

飲用水の消毒方法を検討していく上で、C. jejuni とサルモネラが未消毒の飲用水中でどの程度生存可能であるのかを知る必要がある。そこで鶏舎飲用水、その濾過滅菌水、オートクレーブ水を用いて、C. jejuni とサルモネラの生存試験を行った(室温及び4 $^{\circ}$ C)。その結果、鶏舎飲用水や濾過滅菌水の方が、オートクレーブ水より、C. jejuni が長く生存する傾向がみられた。(平成 26年度)

%8, **%**9

中課題1で得られた農場の情報を参考に、 実験群に投与する消毒剤には汎用されている次亜塩素酸水を用いた。水道法に基づいて 飲用水パイプ末端の残留塩素濃度が遊離塩 素として0.1ppm以上含まれるように、設定 濃度を0.2ppmとした。

【追】

取り組みやすくかつ効果的な消毒法を立案する目的で、M 農場、Z 農場、S 農場、X 農場、T 農場、W 農場において、自動投薬配合器や市販の固形塩素剤(塩素玉)による消毒方法や効果を検証した(表 10-1~10-19)。また、S 農場において、市販の自動投薬配合器を用いた飲用水中の遊離塩素濃度の継時的観測を行った。(平成 27 年度)

※10

自動投薬配合器を設置したS農場の鶏舎 内飲用水では遊離塩素濃度の増減がみられ

るものの、平均して 0.1ppm 以上を維持する ことが確認された。設置鶏舎と非設置鶏舎の 濃度を比較すると、設置鶏舎の方が有意に高 い値を示した(図6)。(平成27年度) ※11

また、研究期間全体(中課題1~3:平成 25年8月~平成28年3月)を通して得られ たデータを用いて、線形回帰分析による単変 量および多変量解析を行った。大腸菌数と飲 用水の消毒に関する単変量解析では、目的変 数を「鶏舎内飲用水から分離された大腸菌 数」、説明変数を「給水タンク内飲用水から の大腸菌分離の有無」、「給水タンク内飲用水 中の遊離塩素濃度」、「鶏舎内飲用水中の遊離 塩素濃度」として解析を行った結果、いずれ も有意な関連性はみられなかった(表 11-1)。多変量解析では、上記の説明変数を用 いてステップワイズ法によりモデルの選択 を行い、鶏舎内飲用水から分離された大腸菌 数を予測するための最終モデルを作成した。 主効果では「給水タンク内飲用水からの大腸 菌」、「鶏舎内飲用水中の遊離塩素濃度」が それぞれ有意な関連性を示した(表 11-2)。 交互作用では、「給水タンク内飲用水からの 大腸菌の分離」と「鶏舎内飲用水中の遊離塩 素濃度」との間、「給水タンク内飲用水中の 遊離塩素濃度」と「鶏舎内飲用水中遊離塩素 濃度」との間で有意な関連性がみられた。以 上の結果から、鶏舎内飲用水中の大腸菌数は 給水タンク内飲用水中の大腸菌数の上昇に 伴い増加し、給水タンク内および鶏舎内飲用 水の遊離塩素濃度の上昇にしたがい減少す ることが予測された。一般細菌数と飲用水の 消毒に関しては有意な関連性はみられなか った。

さらに、同期間においてカンピロバクター が検出される4週齢および7週齢の鶏群に ついて、線形回帰分析による単変量および多 変量解析を行った。サルモネラ飲用水の消毒 に関する単変量解析では、目的変数を「盲腸 便からサルモネラが検出された一鶏舎当た りの羽数」、説明変数を「給水タンク内飲用 水からのサルモネラ分離の有無」、「鶏舎内飲 用水からのサルモネラ分離の有無」、「鶏舎内 餌からのサルモネラ分離の有無」、「敷料から のサルモネラ分離の有無」、「給水タンク内飲 用水中の遊離塩素濃度」、「鶏舎内飲用水中の 遊離塩素濃度」として解析を行った。その結 果、「鶏舎内飲用水からのサルモネラ分離の 有無」、「鶏舎内餌からのサルモネラ分離の有 無」および「敷料からのサルモネラ分離の有 無」で有意な関連性がみられた(表 11-3)。 多変量解析では、上記の説明変数を用いてス テップワイズ法によりモデルの選択を行い、 盲腸便からサルモネラが検出された一鶏舎 当たりの羽数を予測するための最終モデル を作成した。主効果では「鶏舎内餌からのサ ルモネラ分離の有無」と「敷料からのサルモ ネラ分離の有無」がそれぞれ有意な関連性を 示した(表11-4)。交互作用では、「鶏 舎内飲用水からのサルモネラ分離の有無」と 「鶏舎内飲用水中の遊離塩素濃度」との間、 「鶏舎内餌からのサルモネラの分離」と「給 水タンク内飲用水中の遊離塩素濃度」との間 で有意な関連性がみられた。以上の結果か ら、盲腸便から検出された一鶏舎当たりの羽 数は、鶏舎内飲用水、餌、敷料などの鶏舎内 環境が汚染されていればいるほど増加し、飲 用水中の遊離塩素濃度の上昇にしたがい減 少することが予測された。このことから、サ ルモネラに感染した個体が糞便中に排菌す

ることにより環境を汚染し、水や餌、敷料などを介して群内で感染が拡大することが示唆された。カンピロバクター感染と飲用水の消毒に関しては有意な関連性はみられなかった。(平成27年度)

※12

自動投薬配合器の設置・運用や塩素濃度の管理は、原則同じプロトコールに基づいて行ったが、自動投薬配合器を設置・運用できるのは農場の環境条件が整った場合に限られた。また、給水タンクに塩素玉を入れて飲用水消毒を行う農場では、給水タンク内および鶏舎内飲用水中の遊離塩素濃度に関する相関分析と回帰分析の結果から、鶏舎内飲用水の遊離塩素濃度は給水タンク内の遊離塩素濃度から予測することが可能であることがわかった(図7)。(平成27年度)

畜産現場で取り組みやすくかつ効果的な消毒法を立案するために、自動投薬配合器および塩素玉の使用に関するプロトコールを作成した(図 $8-1\sim8-2$)。(平成27年度)

※13

配水パイプ内の洗浄・消毒方法を検討していく上で、配水パイプの汚染状況を把握する必要がある。そこで、農場からパイプの一部を採材し、一部を細菌検査に、一部を洗浄試験に用いた。薬剤には次亜塩素酸ナトリウムを用いた。細菌検査の結果、配水パイプからは一般生菌が分離され、カンピロバクターおよびサルモネラは分離されなかった。薬剤効果試験では、次亜塩素酸ナトリウム濃度が10ppmまでは一般生菌の生存が認められた

配水パイプ内の汚染 (バイオフィルムの形成)、給水口(ニップル)の洗浄不十分、水受け内での細菌増殖等について現状を把握した上で、空舎期間中の配水設備の洗浄・消毒

方法、飲用水の消毒薬濃度の見直し等を行い、農場で実施可能な消毒法を立案する(小課題2関連)。(平成26、27年度)

が、50ppm以上の濃度では菌の生存が確認できなかった。さらに、バイオフィルムに対する薬剤効果試験を行う目的で、バイオフィルムに対する薬剤効果試験を行う目的で、バイオフィルムに対する薬剤効果試験を行った。(平成26年度) ※14

配水パイプ内の洗浄・消毒方法を検討する 目的で、汎用重質洗浄剤と塩素系消毒薬の併 用による洗浄効果を農場レベルで検証した。 評価にはパイプ内壁から採取される一般細 菌数を用いた。その結果、汎用重質洗浄剤単 独では洗浄前と比べて菌数にほとんど変化 が見られなかったが、塩素系消毒薬と併用す ると、菌数が著しく減少した(図 9)。(平成 27 年度)

※15

成果目標:飲用水の消毒効果を明らかにし、農場の設備状況に応じた検査方法と消毒法を 立案する。

<成果の概要の補足>

※8:タンク内飲用水における Campylobacter je juni の生存試験

25 年度の飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査において、X 農場のタンク内飲用水から C. je juni が分離された。本来、C. je juni は、微好気培養 条件で生育するため、飲用水中で生存することは難しい。X 農場の飲用水は湧水であり、 消毒は行われていないことから、飲用水中に C. je juni の生存を助けるような物質あ るいは細菌が存在している可能性が考えられる。そこで X 農場に加え、M 農場(飲用水 は湧水)と S 農場(飲用水は市水)の 3 農場のタンク内飲用水から細菌分離を行った。 以下に細菌検査結果とそれぞれの培養条件を示す(表 7)。

表7 3農場におけるタンク内飲用水中の細菌検査結果

(単位:cfu/ml)

培養方法	好気培養	微好気培養
------	------	-------

培地	BA	標準寒天培地	BA	血液寒天培地
X農場	2.0×10^4		6.0×10	
M農場		6. 2×10^4		8.4×10^4
S農場		5.4×10^2		2.0×10

BA: ブルセラ寒天培地 (馬血液5%添加)

また C. jejuni の生存試験のため、2 農場で採取したタンク内飲用水(以下「原水」という。)、 $0.2~\mu$ mのフィルターでろ過滅菌した飲用水(以下「ろ過滅菌水」という。)、 121° C、15 分間高圧蒸気滅菌器で滅菌した飲用水(以下「オートクレーブ水」という。)の 3 つを準備した。C. jejuni は、昨年度の試験で X 農場の鶏舎内飲用水から分離された X4-1H 株を使用した。血液寒天培地で培養した C. jejuni X4-1H 株を、 10^{5} cfu/ml になるように原水、ろ過滅菌水、オートクレーブ水で懸濁し、 4° C及び室温(RT)で保存した。保存 1、3、6、13、18、20 日後に、生存確認のため、それぞれを mCCDA 培地に接種し、微好気培養条件で培養後、生存菌数を測定した。室温保存では、オートクレーブ水は 1 日後、原水、ろ過滅菌水 3 日後に C. jejuni が培養できなくなった。 4° C保存では、オートクレーブ水で 13 日後、原水で 18 日後に生育が確認できなくなったが、ろ過滅菌水では 20 日後も生育が確認できた(図4、表8)。つまり、オートクレーブ水より原水、ろ過滅菌水で保存した方が C. jejuni の生存期間が長いということが示された。このことから、C. jejuni の生存を助ける易熱性(オートクレーブによる加熱処理で失活)の物質及び細菌の存在が示唆された。

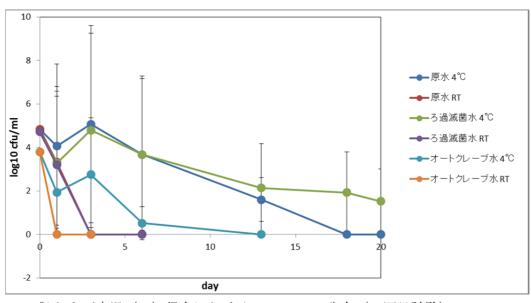


図4. 4 \mathbb{C} および室温(RT)保存における *C. je juni* の生存(1 回目試験)

各ポイントのN数は3で、エラーバーは菌数の常用対数値のmean±SDを示す。

表8. 4℃および室温 (RT) 保存における C. je juni の生存結果一覧

養鶏場	試験	設定菌数 (cfu/mL)	水の状態	4°C	25°C	備考
X農場	2回目	10 ⁵	オートクレーフ゛	3日未満	1日未満	試験終了
	3回目	10 ⁵	ろ過	20日	2日	試験終了(血寒・ブルセラで 69日目まで生存確認)
			オートクレーフ゛	3日	1日未満	試験終了
			原水	13日	1日	試験終了
	4回目	10 ⁵	オートクレーフ゛	8日		試験終了
			ろ過→オークレ	15日		試験終了(血寒・ブルセラで 48日目まで生存確認)
M農場	5回目	10 ³	原水	22日	8日	試験終了
			ろ過	22日	1日	試験終了(血寒・ブルセラで 105日目まで生存確認)

※9:タンク内飲用水におけるサルモネラの生存試験

25 年度の飲用水及び農場環境中における微生物学的検査において、鶏舎農場のタン ク内飲用水からサルモネラが分離された。今後、飲用水の消毒方法を検討していく上 で、サルモネラが未消毒の飲用水中でどの程度生存可能であるのかを知る必要がある。 そこで、2農場で採取したタンク内飲用水(以下、「原水」という。)を用いて、サル モネラの生存試験を行った。水は、原水と、原水を 0.2 μm のフィルターでろ過滅菌し たもの(ろ過滅菌水)を使用した。サルモネラは、昨年度の試験で農場の飲用水から 分離された S. Schwarzengrund Z4-1T 株を使用した。標準寒天培地で培養した Z4-1T 株を、10° cfu/ml になるように、原水およびろ過滅菌水に懸濁し、4℃及び室温で保存 した。保存0,14,28,43,64,77,90,106,134,155,184,211,301,346,519 日後に、生存確 認のため、それぞれをサルモネラ寒天培地に接種し、37℃、好気培養条件で 24 時間培 養後、生存菌数を測定した。S. Schwarzengrund Z4-1T 株は、室温保存では、原水は保 存64日まで生育が確認でき、ろ過滅菌水では保存106日後も生育が確認できた(図5、 表 9)。 4 ℃では、ろ過滅菌水は保存 64 日まで生育が確認でき、原水では保存 106 日 後も生育が確認できた。室温、4℃ともにサルモネラの長期間の生存が確認でき、さ らに、保存温度の違いは生存期間に余り影響していないことが示された。このような 飲用水中での長期生存は、鶏舎内の汚染拡大につながるため、飲用水中のサルモネラ は消毒によって死滅させることが必要であると考えられた。

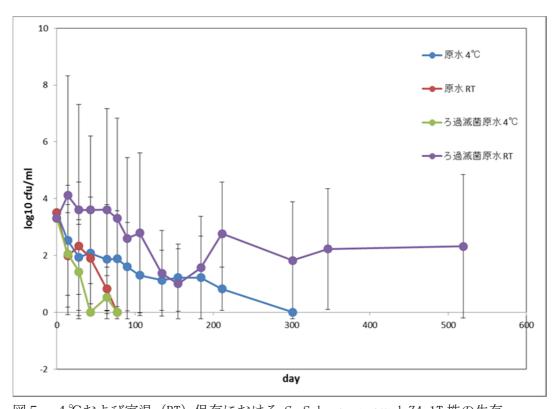


図 5 4℃および室温 (RT) 保存における S. Schwarzengrund Z4-1T 株の生存 (1回目試験) 各ポイントの N 数は 3 で、エラーバーは菌数の常用対数値の mean±SD を示す。

表 9. 4℃および室温 (RT) 保存における S. Schwarzengrund Z4-1T 株の生存結果一覧

養鶏場	試験	設定菌数 (cfu/mL)	水の状態	4°C	25°C	備考
X農場	2回目	10 ⁵	オートクレーフ゛	182日	575日<	
M農場	3回目	10 ³	原水	211日	64日	
			ろ過	64日	519日<	

※10:自動投薬配合器や塩素玉を用いた飲用水中の遊離塩素濃度の継時的観測と消毒効果 の検証

表 10-1 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(M 農場-1)

農場名 【M農場】

【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有(試験区) 】

埋封陆御完值

注:タンクに固形塩素剤を投入

		2015/6/13	2015/7/1	
		検査開始日	2015/6/15	2015/7/2
		4	7	
		サンプル名	M1A	M2A
	タンク	温度(℃)	no data	no data
	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	>2.5	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
도지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	羯古	湿度(%)	no data	no data

検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

~~~~	民主和本(の)とこれ、リアー・ハルー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー										
	検査項目		カンヒ	カンピロバクター		モネラ					
		週齡	4	7	4	7					
	サンプル名	3	1-1	2-1	1-1	2-1					
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性					
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性					
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性					
2H	畔	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性					
3	#4	444	ボルトン陰性	ポルトン陰性	陽性 O7. UT	陰性					
3	郑	料	プレストン陰性	プレストン陰性	1 時1生 07, 01	降1生					
5A		Α	陰性	陰性	陰性	1.4x10 ⁵ O7					
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	5.4x10 ⁵ O7	陰性					
5C		С	陰性	陰性	陰性	8.0x10 ⁴ O7					

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

P1—14011									
検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)					
		週齡	4	7	4	7			
	サンプル名		1-1	2-1	1-1	2-1			
1T	飲用水	タンク	<100	3.0×10 ²	<10	<10			
1H	欧州小	鶏舎	1.4×10 ³	7.9×10 ⁵	<10	>3000			

便の数値の単位:cfu/g

### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器有(対照区) 】

#### 挥杖除测定值

		2015/6/13	2015/7/1	
		2015/6/15	2015/7/2	
		週齢	4	7
		サンプル名	M1B	M2B
	<b>5</b> 3. <b>5</b>	温度(°C)	no data	no data
At III de	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	鶏舎	温度(℃)		no data
		遊離塩素濃度(ppm)	>2.5	no data
	u =	温度(℃)	no data	no data
m/s	外気	湿度(%)	no data	no data
空気	50 A	温度(°C)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

便量和米(ガンとロハッラー・リルモネラ)									
		検査項目	カンピリ	ロバクター	サルー	Eネラ			
		週齡	4	7	4	7			
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2			
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data			
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性			
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性			
2H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陽性 O7			
	#4	del	ボルトン陰性	ポルトン陰性	86.14	100.144			
3	爱义	敷料		プレストン陰性	陰性	陰性			
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O7	陰性			
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 07, UT	陽性 O7			
5C		С	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 UT			

#### 検査結果(一般細菌数·大腸菌群)

	検査項目		一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群	(cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H		鶏舎	2.5×10 ³	7.3×10 ⁵	<10	>3000

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-2 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(M 農場-2)

#### 農場名 【M農場】

### 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有(試験区) 】

#### **曜材時測定値** 注:タンクに固形塩素剤を投入

Part 1-1 2 W	.~=			
		2015/8/19	2015/9/4	
		2015/8/19	2015/9/4	
		4	7	
		サンプル名	M3A	M4A
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンツ	遊離塩素濃度(ppm)	14.3	1.06
跃用小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	2.6	0.28
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
노지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	颊古	湿度(%)	no data	no data

#### **培査結果(カンピロパクター・サルチネラ)**

N-1111	快量和米(カンヒョハラン・ラル・コーラ)									
	検査項目			カンピロバクター		Eネラ				
		週齡	4	7	4	7				
	サンプルを	5	3-1	4-1	3-1	4-1				
1T	Ab III ale	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性				
1H	飲用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性				
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性				
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性				
3	***	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 O7	no to a m				
3	郑	. <del>₹1</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	防注 07	陽性 07				
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陰性				
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	陰性				
5C		С	陰性	陰性	陰性	陰性				

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)		
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名	i	3-1	4-1	3-1	4-1	
1T	飲用水	タンク	7.0×10 ²	<100	<10	<10	
1H	欧州小	鶏舎	1.2×10 ³	8.9×10 ⁴	<10	1.3×10 ²	

便の数値の単位:cfu/g

#### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器有(対照区) 】

#### 採材時測定値

体物 听胡龙	: IIII.			
		2015/8/19	2015/9/4	
		検査開始日	2015/8/19	2015/9/4
		週齢	4	7
		サンプル名	мзв	M4B
	<b>5</b> > <b>5</b>	温度(℃)	no data	no data
	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	鶏舎	温度(℃)		no data
		遊離塩素濃度(ppm)	2.2	0.0
	u =	温度(℃)	no data	no data
空気	外気	湿度(%)	no data	no data
		温度(℃)		no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

	検査項目			コバクター	サル	モネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	E4	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性
3	***	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 07	陽性 O7. UT
3	郑	. <del>₹1</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 07	陽往 07, 01
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陰性
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O7	陰性
5C		С	陰性	陰性	陰性	陰性

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

		検査項目	一般細菌	]数(cfu/mL)	大腸菌群	(cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2
1T	<b>фп</b> +	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	飲用水	鶏舎	5.1x10 ³	3.3×10 ⁴	8.0x10	>300

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-3 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(M 農場-3)

## 農場名 【M農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有(試験区) 】

# 探材時測定値 注

注	A	1	77	1.7	固形塩素剤を投入
1—	/	_	/	1	ロバン皿が用して18人

Dr 13 -3 W				
		2015/10/26	2015/11/9	
		2015/10/26	2015/11/9	
		4	7	
		サンプル名	M5A	M6A
	タンク	温度(℃)	no data	no data
&6 CDl.	サンツ	遊離塩素濃度(ppm)	5.9	1.64
飲用水	融合	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	4.3	1.69
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
보지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	焉舌	湿度(%)	no data	no data

採材時測足				
		2015/10/26	2015/11/9	
		検査開始日	2015/10/26	2015/11/9
		4	7	
		サンプル名	M5B	M6B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	サンツ	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧州小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	4.9	0.66
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	zie 🔥	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器有(対照区) 】

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

役員和末(カンヒロハファー・リル・ヒホン)							
		検査項目	カンピロバクター		サルモネラ		
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名			6-1	5-1	6-1	
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
1H	跃用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陽性 O7	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	84	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性	
3	敷	lek	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陰性	陽性 07	
3	郑	<del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	出海	陽性 07	
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7	
5C		С	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7	

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

<b>検査転条(カンヒロハクラー・</b> サルモネフ)								
		検査項目	カンピロ	バクター	サル-	モネラ		
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名		5-2	6-2	5-2	6-2		
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data		
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 07, UT		
3	#6	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 07	陽性 O7		
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	啄住 07	陽性 07		
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7		
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	陽性 O7		
5C		С	陰性	陰性	陽性 O7	陰性		

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

検査項目			一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
週齡			4	7	4	7
サンプル名			5-1	6-1	5-1	6-1
1T	参田セ	タンク	<100	1.0x10 ²	<10	<10
飲用水 1H 飲用水			9.6×10 ⁴	1.3×10 ⁴	1.2×10 ²	<10

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群

	40 TH MI 201	~ 1000 pag 41.7				
		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群	(cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		5-2	6-2	5-2	6-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H		鶏舎	7.0×10 ⁴	4.9×10 ³	6.6×10 ²	<10

便の数値の単位:cfu/g

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-4 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(M 農場-4)

#### 農場名 【M農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有(試験区) 】

#### 摆材時測定値

注:固形塩素剤を投入せず

		2016/1/6	2016/1/21	
		2016/1/6	2016/1/21	
		週齡	4	7
		M7A	M8A	
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	サンツ	遊離塩素濃度(ppm)	0	0.25
欧州小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	烏舌	遊離塩素濃度(ppm)	1.44	0.03
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
모지	鶏舎	温度(℃)		no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

## 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器有(対照区) 】

#### 採材時測定値

		2016/1/6	2016/1/21	
		検査開始日	2016/1/6	2016/1/2
		4	7	
		サンプル名	м7В	M8B
	<b>5</b> 2.5	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧用水	响企	温度(℃)	no data	no data
	為古	鶏舎 遊離塩素濃度(ppm)		0.82
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
도지	鶏舎	温度(°C)		no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

		検査項目	カンピロ	バクター	サルー	Eネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		7-1	8-1	7-1	8-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	跃用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	莊	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性
3	##	料	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 O7	陰性
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 07	西土
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O7	陰性
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O7	陰性
5C		С	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

夜金輪果(カンヒロハグダー・サルモネフ)							
	検査項目			バクター	サル	モネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名		7-2	8-2	7-2	8-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data	
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2	#6	ales	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 O7	70 Id	
3	郑	料	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄性 0</b> /	陰性	
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陽性 O7	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	陰性	
5C		С	陰性	陰性	陰性	陰性	

# 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
	サンプルネ	3	7-1	8-1	7-1	8-1
1T	飲用水	タンク	<100	<100	<10	<10
1H	欧州水	鶏舎	3.0×10 ²	4.3×10 ⁴	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		7-2	8-2	7-2	8-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	欧州小	鶏舎	5.0x10 ²	7.0×10 ²	<10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-5 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(Z 農場-1)

## 農場名 【Z農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 探材時測定値

		2015/8/4	2015/8/27	
		検査開始日	2015/8/6	2015/8/28
		週齡	4	7
		サンプル名	Z1A	Z2A
	<b>5</b> 2.5	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
跃州小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気		湿度(%)	no data	no data
노지	23、 鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡百	湿度(%)	no data	no data

【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 探材時測定値

		2015/8/4	2015/8/27	
		2015/8/6	2015/8/28	
		4	7	
		Z1B	Z2B	
	飲用水	温度(℃)	no data	no data
参田北		遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧用水		温度(℃)	no data	no data
	為古	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
포지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	烟古	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

NAME OF TAXABLE	(/// //	.,, ,,,				
	検査項目		カンピロバクター		サルモネラ	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	í	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	&b 17l.	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	飲用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	84	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O8	陰性
3	#H	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陰性
3	郑	<del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 U4	民注
5A		Α	陰性	4.0×10 ⁷	陽性 O4	3.2x10 ⁴ O4
5B	盲腸便	В	陰性	6.3×10 ⁶	1.1x10 ⁶ O4	陰性
5C		С	陰性	4.2×10 ⁷	陽性 O4	陰性

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

MEHING COLUMN STREET							
	検査項目			バクター	サルー	Eネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data	
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4	陰性	
3	#6	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陰性	
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄性 04</b>	出到	
5A		Α	陰性	陽性	陽性 O4	陰性	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O4	陰性	
5C		С	陰性	陰性	陽性 O4, UT	陰性	

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

NAME OF	NX 444 (20) 3	人人多国名	r/			
		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	i	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	飲用水	タンク	1.4×10 ⁴	7.6×10 ³	4.0×10	1.7×10 ²
1H	欧州小	鶏舎	9.2×10 ⁴	4.2×10 ³	<10	1.0×10 ¹

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

M-44	W/ 444 MI 344	> < 100 km At >				
		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H		鶏舎	7.5×10 ⁴	3.7×10 ⁴	<10	1.0x10 ¹

便の数値の単位:cfu/g

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-6 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(Z農場-2)

### 農場名 【Z農場】

# 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 採材時測定値

74-1-3 t-4 t-4				
		2015/10/12	2015/10/22	
		検査開始日	2015/10/13	2015/10/22
		4	7	
		サンプル名	Z3A	Z4A
	45.4	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	0.05	0.05
欧用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	馬舌	遊離塩素濃度(ppm)	0.31	0.67
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
도지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

本刊 PT #17 K				
		採材日	2015/10/12	2015/10/22
		検査開始日	2015/10/13	2015/10/22
		週齡	4	7
		サンプル名	Z3B	Z4B
	タンク	温度(°C)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧用水	鶏舎	温度(°C)	no data	no data
	場舌	遊離塩素濃度(ppm)	0.04	0.03
	外気	温度(°C)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
도지	鶏舎	温度(°C)	no data	no data
	焉舌	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

検査結果(カンヒロハクター・サルモネフ)								
		検査項目	カンピロ	バクター	サル	モネラ		
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名	1	3-1	4-1	3-1	4-1		
1T	飲用水	タンク	陰性	陽性	陽性 O8	陰性		
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	84	鶏舎	陰性	陽性	陽性 O4	陰性		
3	敷	lek	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 04		
3	郑	<del>71</del>	プレストン陰性	プレストン陽性	防性 U4	陽性 U4		
5A		Α	陰性	9.5×10 ⁶	陽性 O4	陰性		
5B	盲腸便	В	陰性	2.8×10 ⁶	陽性 O4	陰性		
5C		С	陰性	6.0×10 ⁴	陽性 O4	陽性 O4		

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

検査和果(カンピロハクダー・サルセネフ)							
	検査項目			バクター	サル	モネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data	
1H	跃用小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陽性 O8	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
3	#6	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 O4	陽性 04	
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄性 04</b>	<b>陽性 04</b>	
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	1.4x10 ⁶ O4	陽性 O4	
5C		С	陰性	陰性	陽性 O4	7.0x10 ³ O4	

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

1	** *******					
		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプルネ	3	3-1	4-1	3-1	4-1
1T	飲用水	タンク	5.0×10 ³	8.0×10 ²	1.0x10	1.0x10
1H	欧州水	鶏舎	5.5×10 ⁵	9.0×10 ⁴	9.7×10	<10

## 便の数値の単位:cfu/g

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H		鶏舎	1.7×10 ⁴	1.6×10 ⁴	<10	1.0x10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-7 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(S 農場-1)

#### 農場名 【S農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 探材時測定値

Mr. 1.1 1 W				
	_	2015/7/8	2015/7/29	
		検査開始日	2015/7/9	2015/7/29
		週齡	4	7
		サンプル名	S1A	S2A
	<b>5</b> , 5	温度(℃)	no data	no data
	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌル	湿度(%)	no data	no data
도지		温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

JA 173 PT JAT A				
		採材日	2015/7/8	2015/7/29
		検査開始日	2015/7/9	2015/7/29
		週齡	4	7
		サンプル名	S1B	S2B
	<b>5</b> 2. <b>5</b>	温度(℃)	no data	no data
&b ED =14	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	响《	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	u =	温度(℃)	no data	no data
m/=	外気	湿度(%)	no data	no data
空気	融合	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

<b>検査転条(カンヒロハツブー・サルモネフ)</b>							
	検査項目			カンピロバクター		Eネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名	í	1-1	2-1	1-1	2-1	
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
1H	跃用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	84	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O8	陰性	
3	#H	料	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 08	75 At 00	
3	郑	<del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 U8	陽性 08	
5A		Α	陰性	3.4×10 ⁵	3.4x10 ⁵ O8	陰性	
5B	盲腸便	В	1.5x10 ⁷	1.7x10 ⁴	2.0x10 ⁴ O8	陰性	
5C		С	陰性	4.1×10 ⁴	陽性 O8	陽性 O8	

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

埋材陆测完值

WT##(0) = 1.17)							
	検査項目			バクター	サル-	モネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data	
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O8	陽性 O8	
3	#6	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 O8. UT	陽性 O8. UT	
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 08, 01	陽1生 08, 01	
5A		Α	陰性	1.6×10 ⁴	陽性 O8	陰性	
5B	盲腸便	В	2.0x10 ⁸	3.1×10 ⁵	2.1x10 ⁵ O8	陰性	
5C		С	5.8x10 ⁷	4.0x10 ⁶	2.8x10 ⁶ O8	陽性 O8	

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)		
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	1	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	参田セ	タンク	<100	1.2×10 ³	<10	<10
1H	飲用水	鶏舎	6.8×10 ³	6.2×10 ³	<10	<10

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

		, 100 m 21 ,				
		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	跃用小	鶏舎	9.6×10 ⁴	9.3×10 ³	1.0x10	<10

便の数値の単位:cfu/g

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。」
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-8 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(S 農場-2)

#### 農場名 【S農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 探材時測定値

	_	採材日	2015/9/14	2015/10/5
		2015/9/14	2015/10/5	
		4	7	
		サンプル名	S3A	S4A
	<b>5</b> 2.5	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	0.32	0.05
欧用水	抽入	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.52	0.30
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌル	湿度(%)	no data	no data
	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

探材時測定	: 144			
		採材日	2015/9/14	2015/10/5
		2015/9/14	2015/10/5	
		週齡	4	7
		サンプル名	S3B	S4B
	<b>5</b> 2.5	温度(°C)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧用水	鶏舎	温度(°C)	no data	no data
	場合	遊離塩素濃度(ppm)	0.02	0.04
	外気	温度(°C)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	响金	温度(°C)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

-			-11.27			
	検査項目			バクター	サル	モネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-1	4-1	3-1	4-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O8	陰性
3	#A	料	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 08	陽性 UT
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	啄性 U6	勝性 UI
5A		Α	陰性	陽性	1.0x10 ⁵ O8	2.8x10 ⁴ O8
5B	盲腸便	В	陰性	陽性	1.4x10 ⁵ O8	陰性
5C		С	陰性	陽性	2.9x10 ⁶ O8	陰性

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
週齡		4	7	4	7	
サンプル名		3-1	4-1	3-1	4-1	
1T	飲用水	タンク	<100	1.0×10 ²	<10	<10
1H	欧州小	鶏舎	1.3×10 ⁵	2.1×10 ³	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

#### 絵本絵里(カンピロバクター・サルチネラ)

便宜和未(カンヒロハツァー・サルセネフ)								
		検査項目	カンピロ	バクター	サルー	Eネラ		
	週齡			7	4	7		
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2		
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data		
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O8	陰性		
3	#6	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 08	75 A		
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	啄住 U6	陽性 08		
5A		Α	陰性	陽性	2.1x10 ⁵ O8	陽性 O8		
5B	盲腸便	В	陰性	陽性	1.5x10 ⁶ O8	陽性 O8		
5C		С	陰性	陽性	1.3x10 ⁶ O8	陰性		

# 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H		鶏舎	3.2×10 ⁴	5.3×10 ³	<10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試 験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっ ても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということ を示す。

表 10-9 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果 (X 農場)

# 農場名 【X農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 採材時測定値

14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-14-1				
		2015/8/24	2015/9/7	
		2015/8/26	2015/9/8	
		4	7	
		サンプル名	X1	X2
	タンク	温度(℃)	no data	no data
&b = -1/	329	遊離塩素濃度(ppm)	0.01	0.99
飲用水	响企	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.01	0.87
	外気	温度(℃)	no data	no data
m/=	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	空気	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

		検査項目	カンピロ	バクター	サル	モネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-1	2-1	1-1	2-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	跃用小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	料	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
0	A2#:	144	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陰性	10本土山
3	光	料	プレストン陰性	プレストン陰性	居住	陰性
5A		Α	陰性	5.0x10 ³	陰性	陰性
5B	盲腸便	В	陰性	1.1x10 ⁵	陰性	陰性
5C		С	陰性	陽性	陰性	陰性

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌	牧(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	<b>1</b>	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	飲用水	タンク	4.0x10 ⁵	<100	<10	<10
1H	欧用水	鶏舎	1.1x10 ⁴	5.6×10 ⁴	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-10 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(T 農場-1)

#### 【T農場】

# 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

注:自動投薬配合器は未稼働

採材時測	材時測定値 タンクに固形塩素剤を摂					
		採材日	2015/9/3	2015/9/24		
		検査開始日	2015/9/3	2015/9/24		
		週齡	4	7		
サンプル名 T1A T						
	タンク	温度(℃)	no data	no data		
飲用水	タング	遊離塩素濃度(ppm)		0.07		
跃用小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data		
	為古	遊離塩素濃度(ppm)	0.01	0.02		
	外気	温度(℃)	no data	no data		
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data		
포지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data		
	粡古	湿度(%)	no data	no data		

### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

		採材日	2015/9/3	2015/9/24
		****		
		検査開始日	2015/9/3	2015/9/24
		週齡	4	7
		サンプル名	T1B	T2B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
	329	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	鶏舎	温度(°C) no data		no data
	為古	遊離塩素濃度(ppm)	0.01	0.02
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌル	湿度(%)	no data	no data
至丸	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	為舌	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

	検査項目		カンピロ	バクター	サルモネラ	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-1	2-1	1-1	2-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	跃州水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	ΑU	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	餌	鶏舎	陰性	陰性	陽性 04	陽性 04
3	##	料	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 04
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄吐</b> 04	<b>啄住 04</b>
5A		Α	陰性	2.0x10 ⁷	2.1x10 ⁴ O4	陽性 04
5B	盲腸便	В	陰性	3.7×10 ⁶	7.6×10 ⁵ O4	陰性
5C		С	陰性	9.2×10 ⁶	陽性 04	陽性 04

#### **給杏結里(カンピロバクター・サルチネラ)**

検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

校里和末(ガンヒロハラグ・ラルヒホラ)								
		検査項目	カンピロ	バクター	サル-	モネラ		
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2		
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data		
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陽性	陰性	陰性		
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 04	陰性		
2	#A	del	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 04		
3	郑	料	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄性 04</b>	<b>啄性 04</b>		
5A		Α	陰性	4.3×10 ⁷	陽性 04	4.0x10 ³ O4		
5B	盲腸便	В	陰性	4.7×10 ⁸	2.5x10 ³ O4	4.0x10 ³ O4		
5C		С	陰性	2.5×10 ⁶	陰性	1.0x10 ⁴ O4		

## **检查結果(一般細菌数・大腸菌**難)

		* > 100 EE *1	7			
	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	1	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	参加田北	タンク	4.2×10 ³	<100	<10	<10
1H	飲用水	鶏舎	1.2×10 ⁴	2.3×10 ⁴	3.0x10	<10

検査項目			数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
	週齡	4	7	4	7
サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
参田セ	タンク	no data	no data	no data	no data
飲用水	鶏舎	4.0x10 ³	1.2×10 ⁴	<10	<10
	飲用水	週齢 サンプル名 飲用水	週齢 4 サンプル名 1-2 飲用水 タンク no data	週齢 4 7 サンプル名 1-2 2-2 飲用水 タンク no data no data	週齢 4 7 4 サンプル名 1-2 2-2 1-2 飲用水 タンク no data no data no data

便の数値の単位:cfu/g

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試 験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっ ても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということ を示す。

# 表 10-11 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(T 農場-2)

#### 農場名 【T農場】

【 鶏舎M。1 自動投薬配合器有 】 注:自動投薬配合器が正常稼働しなかっ 採材時測定値 た可能性(採水直前に稼働したため)

14412 M. D.		こり形圧 (1木//1旦川	八二(外)別し	1-1-47)
		採材日	2015/11/16	2015/11/30
		2015/11/16	2015/11/30	
		4	7	
		サンプル名	T3A	T4A
	<b>5</b> 3. <b>5</b>	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	0.07	0.03
跃用小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	為古	遊離塩素濃度(ppm)	0.00	0.05
	外気	温度(°C)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	頭全	温度(°C)	no data	no data

湿度(%)

no data no data

## 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 摆材時測定値

		松井口	2015/11/16	0015 /11 /00
		2015/11/16	2015/11/30	
		検査開始日	2015/11/16	2015/11/30
		週齡	4	7
		サンプル名	Т3В	T4B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	サンツ	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
跃州小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	0.03	0.06
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
	50 A	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

		* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *				
		検査項目	カンピロバクター		サルモネラ	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-1	4-1	3-1	4-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 04	陽性 04
3	#A	料	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 04
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄住 04</b>	<b>啄性 04</b>
5A		Α	陰性	陰性	6.1x10 ⁵ O4	陽性 O4
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	5.9x10 ⁵ O4	陽性 04
5C		С	陰性	陰性	陽性 04	陰性

#### **給杏結里(カンピロバクター・サルチネラ)**

快量和末パガンとロバック・ラルとボック									
	検査項目			バクター	サルコ	Eネラ			
		週齡	4	7	4	7			
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2			
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data			
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性			
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性			
2H	24	鶏舎	陰性	陽性	陽性 04	陰性			
2	#6	alei	ボルトン陰性	ボルトン陰性	78 ALUT	陽性 04			
3	郑	料	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 O4,UT	<b>啄性 04</b>			
5A		Α	陰性	1.0x10 ⁶	陽性 04	陽性 04			
5B	盲腸便	В	陰性	7.2×10 ⁷	陽性 04	陽性 04			
5C		С	陰性	1.4×10 ⁶	陽性 04	陽性 O4			

# 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)		
週齡			4	7	4	7
サンプル名		3-1	4-1	3-1	4-1	
1T タンク		2.0x10 ²	7.0×10 ²	<10	<10	
1H	1H 飲用水 鶏舎		1.4×10 ⁴	2.5×10 ³	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

# 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
週齡		4	7	4	7	
サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	欧州小	鶏舎	1.1x10 ⁴	1.4×10 ³	<10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試 験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっ ても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということ を示す。

# 表 10-12 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(T 農場-3)

#### 農場名 【T農場】

# 【 鶏舎Na. 1 自動投薬配合器有 】

.....

注:自動投薬配合器が故障

Date Lateral Week	·~ =			
		2016/2/1	2016/2/10	
		検査開始日	2016/2/1	2016/2/10
		週齡	4	7
		T5A	T6A	
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	遊離塩素濃度(ppm)	0.39	0.03	
欧州小	响企	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.00	0.09
	H =	温度(℃)	no data	no data
外気 空気	グトヌル	<b>湿度(%)</b>		no data
노지	頭全	温度(℃)	no data	no data
鶏舎		湿度(%)	no data	no data

# 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 探材時測定值

M. 1.1 - 3 W. 1.				
		2016/2/1	2016/2/10	
		検査開始日	2016/2/1	2016/2/10
		週齡	4	7
		T5B	T6B	
	タンク	温度(℃)	no data	no data
	329	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	0.00	0.04
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	グトヌル	湿度(%)	no data	no data
	鶏舎	温度(℃)		no data
	粉古	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

<b>X</b> = #1 *	(0)> =	.,, ,,,				
		検査項目	カンピロノ	カンピロバクター		Eネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	5	5-1	6-1	5-1	6-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陽性 O7
2H	畔	鶏舎	陰性	陰性	陽性 04	陽性 04
3	#4	料	ボルトン陰性	ポルトン陰性	陽性 04	陽性 O4.UT
3	753	. <del>₹1</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄性 04</b>	陽性 04,01
5A		Α	陰性	陰性	陽性 04	陰性
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	3.0×10 ⁴ O4	陰性
5C		С	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

X=41	32	7 · 7 /V L-1	. ,,			
		検査項目	カンピロ	バクター	サルモ	ネラ
	週齡		4	7	4	7
	サンプル名	i	5-2	6-2	5-2	6-2
1T	&= -L	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	飲用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4,UT	陽性 04
2		ir sirsi	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陰性	四件 04
3	5	女料	プレストン陰性	プレストン陰性	院1生	陽性 04
5A		Α	陰性	陰性	1.0x10 ³ O4	陰性
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 04
5C		С	陰性	陰性	陽性 04	陽性 04

#### 检查結果(一般細菌数・大腸菌群)

~	Programme A standard A						
検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)			
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名	3	5-1	6-1	5-1	6-1	
1T	飲用水	タンク	1.0×10 ³	<100	<10	<10	
1H	欧州水	鶏舎	3.5×10 ³	4.2×10 ³	<10	<10	

便の数値の単位:cfu/g

#### 检查結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名	i	5-2	6-2	5-2	6-2
1T	&b III ale	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	飲用水	鶏舎	1.0x10 ⁴	2.5×10 ³	<10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-13 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(W農場-1)

## 農場名 【 W農場 】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 探材時測定値

		2015/6/23	2015/7/7	
		2015/6/24	2015/7/8, 9	
		週齡	4	7
		サンプル名	U1A	U2A
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タング	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧州小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌル	湿度(%)	no data	no data
모지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

検査結果	検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)							
		検査項目	カンピロ	バクター	サルー	Eネラ		
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名	š	1-1	2-1	1-1	2-1		
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
3	#A	料	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陰性	陰性		
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	陸江	土海		
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陰性		
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	陰性		
5C		С	陰性	陰性	陰性	陰性		

#### 檢查結果(一般細菌数・大腸菌群

<b>以上和</b> 不		以"人居因名	F7			
		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプルネ	3	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	飲用水	タンク	4.0x10 ²	<100	<10	<10
1H	跃州小	鶏舎	2.6×10 ³	1.0×10 ²	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

## 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 採材時測定値

		採材日		
		2015/6/23	2015/7/7	
		検査開始日	2015/6/24	2015/7/8, 9
		週齡	4	7
		サンプル名	U1B	U2B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
<b></b>	グトヌし	湿度(%)	no data	no data
空気	鶏舎	温度(°C)		no data
	<b> </b>	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

快量相来(カンヒロハラグー・ラル・ヒホラ)							
		検査項目	カンピロ	バクター	サル-	モネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data	
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
3	#A	lak-	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陰性	陰性	
3	郑	敷料		プレストン陰性	西江	民注	
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陰性	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	陰性	
5C		С	陰性	陰性	陰性	陰性	

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	欧州小	鶏舎	2.4×10 ⁴	1.0×10 ²	<10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

表 10-14 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果 (W 農場-2)

## 農場名 【 W農場 】

#### 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 探材時測定値

		2015/8/20	2015/9/7	
		2015/8/21	2015/9/7	
		週齡	4	7
		サンプル名	U3A	U4A
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	サンツ	遊離塩素濃度(ppm)	0.02	0
欧用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	遊離塩素濃度(ppm)	0.78	0.98
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	鶏舎	温度(°C)		no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

NAME OF TAXABLE PARTY.	快量和末(カンピロハンテー・ケル・ピー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー・ケー						
		検査項目	カンピロバクター		サルモネラ		
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名	í	3-1	4-1	3-1	4-1	
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	84	鶏舎	陽性	陰性	陽性 O7	陰性	
3	#h	lek	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 07	陰性	
3	郑	敷料		プレストン陽性	啄住 07	上河	
5A		Α	陽性	2.8×10 ⁴	陽性 O7	陰性	
5B	盲腸便	В	1.0x10 ⁶	6.5×10 ⁵	陽性 O7	陰性	
5C		С	陽性	陽性	陰性	陽性 O7	

## 検査結果(一般細菌数·大腸菌群)

	**					
検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)		
		週齡	4	7	4	7
サンプル名		3-1	4-1	3-1	4-1	
1T	飲用水	タンク	<100	4.0×10 ²	<10	<10
1H		鶏舎	1.1x10 ⁵	3.9×10 ³	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

#### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 探材時測定値

14-17 PG MG AC				
		2015/8/20	2015/9/7	
		検査開始日	2015/8/21	2015/9/7
		週齡	4	7
		サンプル名	U3B	U4B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
At 1:	329	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	抽入	温度(°C)		no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.02	0.03
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	<i>የ</i> ኮጆኒ	湿度(%)	no data	no data
	响企	温度(°C)		no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ

<b>以五和水</b> (/	長重和米(カンヒロハウター・リルモネッ)							
	検査項目			バクター	サル-	モネラ		
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2		
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data		
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	群	鶏舎	陰性	陽性	陽性 O7	陽性 O7		
3	#A	lak-	ボルトン陰性	ボルトン陽性	陰性	陰性		
3	郑	敷料		プレストン陽性	西江	11:54		
5A		Α	陰性	1.7x10 ⁵	陰性	陰性		
5B	盲腸便	В	2.1×10 ⁴	1.9x10 ⁴	陽性 O7	陰性		
5C		С	2.5×10 ⁴	8.0×10 ³	陰性	陰性		

## 検査結果(一般細菌数·大腸菌群)

	検査項目		一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	飲用水	鶏舎	1.9×10 ⁵	6.3×10 ⁴	3.0×10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

表 10-15 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果 (W 農場-3)

### 農場名 【 W農場 】

#### 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

探材時測定値 注:採材時に薬液が枯渇していた可能性

34 14 14 W	7 /C III	E . M(1) 11-M(1)	* ID 18 0 C .	, _ , 1101
		採材日	2015/10/13	2015/11/2
		検査開始日	2015/10/14	2015/11/2
		週齡	4	7
		サンプル名	U5A	U6A
	<i>5</i> . <i>5</i>	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	0.09	0.02
欧用水	动人	温度(°C)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.00	0.03
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	响本	温度(°C)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

N-1	民主和末(カンピョハファー・ケル・ロー・ファー・							
	検査項目		カンピロバクター		サルモネラ			
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名	3	5-1	6-1	5-1	6-1		
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
1H	跃州水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	2.4	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性		
	***	ded	ボルトン陰性	ボルトン陽性	100.144	m + 07		
3	郑	料	プレストン陰性	プレストン陰性	陰性	陽性 07		
5A		Α	陰性	8.0x10 ⁷	陽性 O7	陽性 O7		
5B	盲腸便	В	陰性	3.8×10 ⁶	陰性	陰性		
5C		С	陰性	2.7x10 ⁷	陽性 O7	陰性		

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

		検査項目	一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4 7		4	7
	サンプル名		5-1	6-1	5-1	6-1
1T	飲用水	タンク	2.0x10 ²	2.3×10 ²	<10	<10
1H	飲用水	鶏舎	2.1×10 ⁴	2.6×10 ²	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

## 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 探材時測定値

14-17 PT 00 A				
		2015/10/13	2015/11/2	
		2015/10/14	2015/11/2	
		4	7	
		サンプル名	U5B	U6B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	329	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
跃用水	融入	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.06	0.0
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	<b>グトヌ</b> し	湿度(%)	no data	no data
生丸	56 A	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

		• • • • •				
		検査項目	カンピロ	バクター	サルー	Eネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		5-2	6-2	5-2	6-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陽性 O7
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	旺	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
	***	sted	ボルトン陰性	ボルトン陽性	陰性	100.144
3	郑	料	プレストン陰性	プレストン陽性	居性	陰性
5A		Α	陰性	4.6×10 ⁶	2.0x10 ⁴ O7	陽性 O7
5B	盲腸便	В	陰性	3.6×10 ⁶	陽性 O7	陰性
5C		С	陰性	1.0x10 ⁹	7.0x10 ⁴ O7	陰性

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		5-2	6-2	5-2	6-2
1T	At III -le	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	飲用水	鶏舎	2.2×10 ⁴	9.3×10 ⁵	3.0×10	8.8×10 ²

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

表 10-16 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果 (W 農場-4)

## 農場名 【 W農場 】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

# **埋対時期完備** 注:自動投薬配合器が未稼働

DATE OF ALL				
		採材日	2015/12/20	2016/1/4
		検査開始日	2015/12/21	2016/1/4
		週齡	4	7
		サンプル名	U7A	U8A
	h) .h	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	0.00	0.02
欧用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	遊離塩素濃度(ppm)	0.03	0.1
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
도지	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	粡古	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

NAME OF TAXABLE PARTY.	民宣和末(カンヒロハウラー・リルモネラ)						
		検査項目	カンピロ	バクター	サルー	Eネラ	
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名	í	7-1	8-1	7-1	8-1	
1T	飲用水		陰性	陰性	陰性	陰性	
1H		鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O8	陽性 O8	
3	##	alei	ポルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 08.07	陽性 07	
3	敖	敷料		プレストン陰性	陽性 08, 07	陽性 07	
5A		Α	陰性	陰性	1.3x10 ⁴ O8	陽性 O8	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O8	陰性	
5C		С	陰性	陰性	陽性 O8	陽性 O8	

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
週齡		4	7	4	7	
	サンプル名		7-1	8-1	7-1	8-1
1T		タンク	1.0x10 ²	<100	<10	<10
1H	飲用水	鶏舎	1.0x10 ²	1.0×10 ³	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

#### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 探材時測定値

14-17 PG MG AC				
		2015/12/20	2016/1/4	
		検査開始日	2015/12/21	2016/1/4
		週齡	4	7
		サンプル名	U7B	U8B
	タンク	温度(℃)	no data	no data
A/ I	329	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
飲用水	76 企	温度(℃)		no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.06	0.0
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	クトヌし	湿度(%)	no data	no data
	鶏舎	温度(℃)		no data
	焉舌	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ

NAME OF TAXABLE PARTY	快量和末(ガンヒロハウラー・サルモネラ)							
	検査項目			バクター	サルー	Eネラ		
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名		7-2	8-2	7-2	8-2		
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data		
1H	欧州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4		
3	#A	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 04		
3	郑	. <del>**</del>	プレストン陰性	プレストン陰性	<b>啄性 04</b>	勝性 U4		
5A		Α	陰性	陰性	1.0x10 ⁴ O4	陽性 O4		
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O4	陰性		
5C		С	陰性	陰性	7.0x10 ⁴ O4	陽性 O4		

## 検査結果(一般細菌数·大腸菌群)

		検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		7-2	8-2	7-2	8-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	飲用水	鶏舎	6.0×10 ²	1.0×10 ²	<10	<10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

# 表 10-17 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果(Y 農場-1)

## 農場名 【Y農場】

### 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 挥材除测定值

DATE OF THE				
		2015/6/22	2015/7/7	
		検査開始日	2015/6/23	2015/7/8
		週齡	4	7
		サンプル名	Y1A	Y2A
	<b>5</b> 2.5	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧用水	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
		温度(℃)	no data	no data
m/=	外気	湿度(%)	no data	no data
空気	动人	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

## 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

N-1111		.,,	-1177			
		検査項目	カンピロ	バクター	サル-	モネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプルネ	3	1-1	2-1	1-1	2-1
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
1H	跃用水	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4
	#4	- Mrd	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 O4
3	彩	料	プレストン陽性	プレストン陰性	<b>陽性 04</b>	<b>啄性 04</b>
5A		Α	2.5×10 ⁷	2.5×10 ⁶	2.0x10 ⁵ O4	1.9x10 ⁴ O4
5B	盲腸便	В	4.5×10 ⁵	2.1×10 ⁴	陽性 O4	2.0x10 ³ O4
5C		С	2.7×10 ⁷	3.4×10 ⁶	2.9x10 ⁶ O4, UT	陽性 O4

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

				•			
ſ			検査項目	一般細菌	数(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
			週齡	4	7	4	7
		サンプル名	1	1-1	2-1	1-1	2-1
	1T	&= H = 1	タンク	<100	<100	<10	<10
ſ	1H	飲用水	鶏舎	2.3×10 ⁴	6.2×10 ³	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 採材時測定値

		2015/6/22	2015/7/7	
		検査開始日	2015/6/23	2015/7/8
		週齡	4	7
		サンプル名	Y1B	Y2B
	b. b	温度(℃)	no data	no data
飲用水	タンク	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
跃州小	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
	外気	温度(℃)	no data	no data
	<i>ን</i> ኮ ጆኒ	湿度(%)	no data	no data
空気	动态	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

	検査項目			バクター	サル	モネラ
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	跃用小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陽性 O4	陰性
2H	群	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4
3	#h	料	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 04	陽性 04
3	敖	<del>**</del>	プレストン陽性*1	プレストン陽性	<b>啄性 04</b>	<b>啄性 04</b>
5A		Α	2.7x10 ⁷	3.4x10 ⁵	1.5x10 ⁶ O4	9.0x10 ³ O4
5B	盲腸便	В	3.5×10 ⁵	1.4x10 ⁷	1.6x10 ⁵ O4	陽性 O4
5C		С	1.8x10 ⁵	5.4x10 ⁴	2.2×10 ⁵ O4	陽性 O4

#### 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

~===	OC AND DESCRIPTION	> 1000 km 211 /				
		検査項目	一般細菌数	女(cfu/mL)	大腸菌群(	cfu/mL)
		週齡	4	7	4	7
	サンプル名		1-2	2-2	1-2	2-2
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	跃用小	鶏舎	3.6×10 ³	4.1×10 ⁴	<10	2.0x10

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

表 10-18 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果 (Y 農場-2)

### 農場名 【Y農場】

### 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 採材時測定値

		2015/10/14	2015/11/3	
		検査開始日	2015/10/14	2015/11/4
		週齡	4	7
		サンプル名	Y3A	Y4A
_	タンク	温度(℃)	no data	no data
飲用水	329	遊離塩素濃度(ppm)	0.35	0.13
欧州小	56 A	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	遊離塩素濃度(ppm)	0.1	0.01
		温度(℃)	no data	no data
	外気	湿度(%)	no data	no data
空気	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	寿舌	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

<b>17.2.41</b> 7	民国和末(カンにロバクター・ケルモイン)							
		検査項目	カンピロバクター		サルモネラ			
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名	ń	3-1	4-1	3-1	4-1		
1T	&b 111 als	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
1H	飲用水	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陰性		
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7		
	***	aled	ボルトン陰性	ボルン陰性	陽性 O7	陽性 O7		
3	爱义	敷料		プレストン陰性	陽性 07	防性 07		
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O4,O7	陰性		
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 O7	陰性		
5C		С	陰性	陰性	陽性 O7	陽性 O7		

## 検査結果(一般細菌数·大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		cfu/mL)
週齡		4	7	4	7
サンプル	/名	3-1	4-1	3-1	4-1
1T タンク		1.0×10 ²	<100	<10	<10
	鶏舎	7.4×10 ⁵	8.2×10 ³	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 採材時測定値

		採材日	2015/10/14	2015/11/3
		検査開始日	2015/10/14	2015/11/4
		週齡	4	7
		サンプル名	Y3B	Y4B
	タンク	温度(°C)	no data	no data
飲用水	329	遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
欧州小	鶏舎	温度(°C)		no data
		遊離塩素濃度(ppm)	0.05	0.05
	外気	温度(℃)	no data	no data
空気	かえ	湿度(%)	no data	no data
	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
	為舌	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

侯重和末(ガンにロバンター・リルモイン)								
検査項目			カンピロバクター		サルモネラ			
		週齡	4	7	4	7		
	サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2		
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data		
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性		
2T	A==	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性		
2H	餌	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陽性 O4		
	***	aled	ボルトン陰性	ボルトン陰性	DQ-14L	PR 44 04		
3	光	料	プレストン陰性	プレストン陰性	陰性	陽性 O4		
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陽性 O4		
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	陽性 O4		
5C		С	陰性	陰性	陰性	2.0x10 ³ O4		

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
サンプル名		3-2	4-2	3-2	4-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	欧用水	鶏舎	4.1×10 ⁵	8.8×10 ⁴	3.0×10	2.8×10 ²

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。

表 10-19 飲用水及び農場環境中における理化学的及び微生物学的検査結果 (Y 農場-3)

### 農場名 【Y農場】

## 【 鶏舎No. 1 自動投薬配合器有 】

#### 採材時測定値

		2015/12/21	2016/1/5	
		2015/12/22	2016/1/6	
		4	7	
		サンプル名	Y5A	Y6A
飲用水	タンク	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	0.32	0.33
	鶏舎	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	0.09	0
		温度(℃)	no data	no data
空気	外気	湿度(%)	no data	no data
	74.4	温度(℃)	no data	no data
	鶏舎	湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロバクター・サルモネラ)

快量和末(カンヒロハクター・ケルモイン)							
	検査項目			カンピロバクター		Eネラ	
	週齡			7	4	7	
	サンプル名			6-1	5-1	6-1	
1T	飲用水	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	餌	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	24	鶏舎	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4	
	***	aled	ボルトン陰性	ボルン陰性	FE 44 0 4 0 7	DQ-14L	
3	爱义	料	プレストン陰性	プレストン陰性	陽性 O4,O7	陰性	
5A		Α	陰性	陰性	陽性 O4	陽性 O4	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陽性 UT	陽性 O4	
5C		С	陰性	陰性	陽性 O4, UT	陽性 O4	

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		cfu/mL)
週齡		4	7	4	7
サンプル名		5-1	6-1	5-1	6-1
1T	タンク	1.0x10 ²	<100	<10	<10
飲用水 1H	鶏舎	3.3x10 ⁴	7.3×10 ⁴	<10	<10

便の数値の単位:cfu/g

### 【 鶏舎No. 2 自動投薬配合器無 】

#### 採材時測定値

本物 时间从		採材日		
		2015/12/21	2016/1/	
		2015/12/22	2016/1/0	
		週齡	4	7
		サンプル名	Y5B	Y6B
飲用水	タンク	温度(℃)	no data	no data
		遊離塩素濃度(ppm)	no data	no data
		温度(°C)		no data
		遊離塩素濃度(ppm)	0.02	(
		温度(℃)	no data	no data
空気	外気	湿度(%)	no data	no data
	鶏舎	温度(°C)		no data
		湿度(%)	no data	no data

#### 検査結果(カンピロパクター・サルモネラ)

快量和末(カンにロバクラー・リルモイク)							
検査項目			カンピロバクター		サルモネラ		
		週齡	4	7	4	7	
	サンプル名			6-2	5-2	6-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data	
1H	跃州小	鶏舎	陰性	陰性	陰性	陰性	
2T	A	タンク	陰性	陰性	陰性	陰性	
2H	餌	鶏舎	陰性	陰性	陽性 UT	陰性	
	***	aled	ボルトン陰性	ボルトン陰性	陽性 O4. UT	me the or	
3	爱义	料	プレストン陰性	プレストン陰性	陽1生 04, 01	陽性 04	
5A		Α	陰性	陰性	陰性	陽性 O4	
5B	盲腸便	В	陰性	陰性	陰性	6.0x10 ³ O4	
5C		С	陰性	陰性	陽性 O4, UT	陽性 O4	

## 検査結果(一般細菌数・大腸菌群)

	検査項目		一般細菌数(cfu/mL)		大腸菌群(cfu/mL)	
		週齡	4	7	4	7
サンプル名		5-2	6-2	5-2	6-2	
1T	飲用水	タンク	no data	no data	no data	no data
1H	欧用水	鶏舎	4.5×10 ⁴	4.5×10 ³	<10	1.6x10 ²

- ・盲腸便については、カンピロバクター及びサルモネラの定量・定性試験を実施。定量試験で陽性であった場合は菌数を記載。一方、定量試験では検出限界を下回り陰性であっても、定性試験(増菌培養)で陽性であった場合は、結果欄に「陽性」と記載。
- ・表において、「no sample」はサンプル採取未実施、「no data」は検査未実施ということを示す。